



ご入園・ご進級おめでとうございます

初めに、新入園児の保護者の方のために、園長の自己紹介をさせていただきます。

私は1963年に京都で生まれ、今年で58歳になります。長女は昨年11月に結婚し、今は大学院生1年になる次女と妻の3人暮らしです。

滋賀県彦根市にある滋賀大学に入学し、滋賀YMCAでボランティアリーダーをしていました。卒業後は、神戸YMCAで主に青少年活動に携わり17年奉職した後、イエス団の本部事務局で10年間勤め、当園は今年で7年目です。

さて、みどり野保育園は「キリストの精神」を大切にしていますので、2021年度の年間聖句と年主題を以下のように決めました。

<年間聖句>

ヨハネによる福音書 17章 21節

父よ、あなたがわたしの内におられ、わたしがあなたの内にいるように、すべての人を一つにしてください。

<年主題>

「やってみよう！ きっとワクワクする」
～こころを一つに、手を取りあって～

コロナ禍はまだしばらく続きます。2021年度はオリンピックも予定されていますが、日本を含め、世界の国々は大きな経済的打撃を受け、生活の格差が広がり「生きづらさ」を抱える人がさらに増えていくものと思われます。

年間聖句には、「物理的に人と人が引き離されたとしても、わたしたちの心の中に相手がいて、相手の心の中に私がいるならば、その人とわたしたちは一つとなり、世界中の人々が、互いを思う愛で一つに結ばれる」という願いが込められています。

子どもたちには、いろんなことにチャレンジして、ワクワクしながら、園生活を過ごして欲しいと願っています。そして、自分は「愛されているんだな」「生まれてきてよかったんだな」ということを十分感じられる「心の根」を育ててほしいと願っています。

日頃から、遠慮なく気軽にお声掛けください。少しお話しするだけでも心が通じ合うことがあると考えるからです。それでは、これからどうぞよろしく願いいたします。

2021年4月1日

みどり野保育園
園長 中田一夫

